

まずは体験！クラウド版予算管理システム

PBCS Trial Service

予算管理業務のさらなる効率化や高度化を実現するため新しいシステムを検討したい、けれども本当に自分たちの業務要件を満たせるのか？使い勝手は良いか？一般に公開されている情報だけで判断するのは難しいと感じていらっしゃるのではないのでしょうか。投資額に見合った効果が出るかどうかを見極めてから導入をしたいとお考えのお客様のため、IBMは、世界 10,000 社以上が導入している予算管理システム Oracle PBCS (Planning and Budgeting Cloud Service) を体験できるサービスをご提供いたします。

PBCS Trial Service 概要

クラウドサービスである Oracle PBCS は、短期間に低コストで導入できることが特徴の1つですが、それでもなかなか導入に踏み切れないというお客様の声をよく耳にします。

IBMでは、IBM 社内の PBCS 環境にお客様の予算管理機能を再現し、いまの予算管理業務が PBCS を導入するとどのように変化するのかを体験いただける「PBCS Trial Service」をご提供しています。弊社環境を利用するため、お客様にてライセンスをご購入いただく必要はありません。また、業務適合性をリアルに体験いただくため、お客様が現行使われている予算入力シートや予算管理レポートに基づいて環境を構築いたします。

「PBCS Trial Service」をご利用いただくことで、無駄なコストをかけずに PBCS 導入後の業務をより具体的にイメージいただくことが可能になり、新しい予算管理システムの導入判断にお役立ていただけます。



NO License

PBCS Trial Service では、お客様にて PBCS ライセンスをご購入いただく必要はありません。IBM が購入しているライセンスにてご利用いただけます。

LOW Cost

現行の予算業務で使われている主たる予算入力シートとレポートに絞って実装することで最小限のコストでの PBCS 体験環境の構築を可能とします。

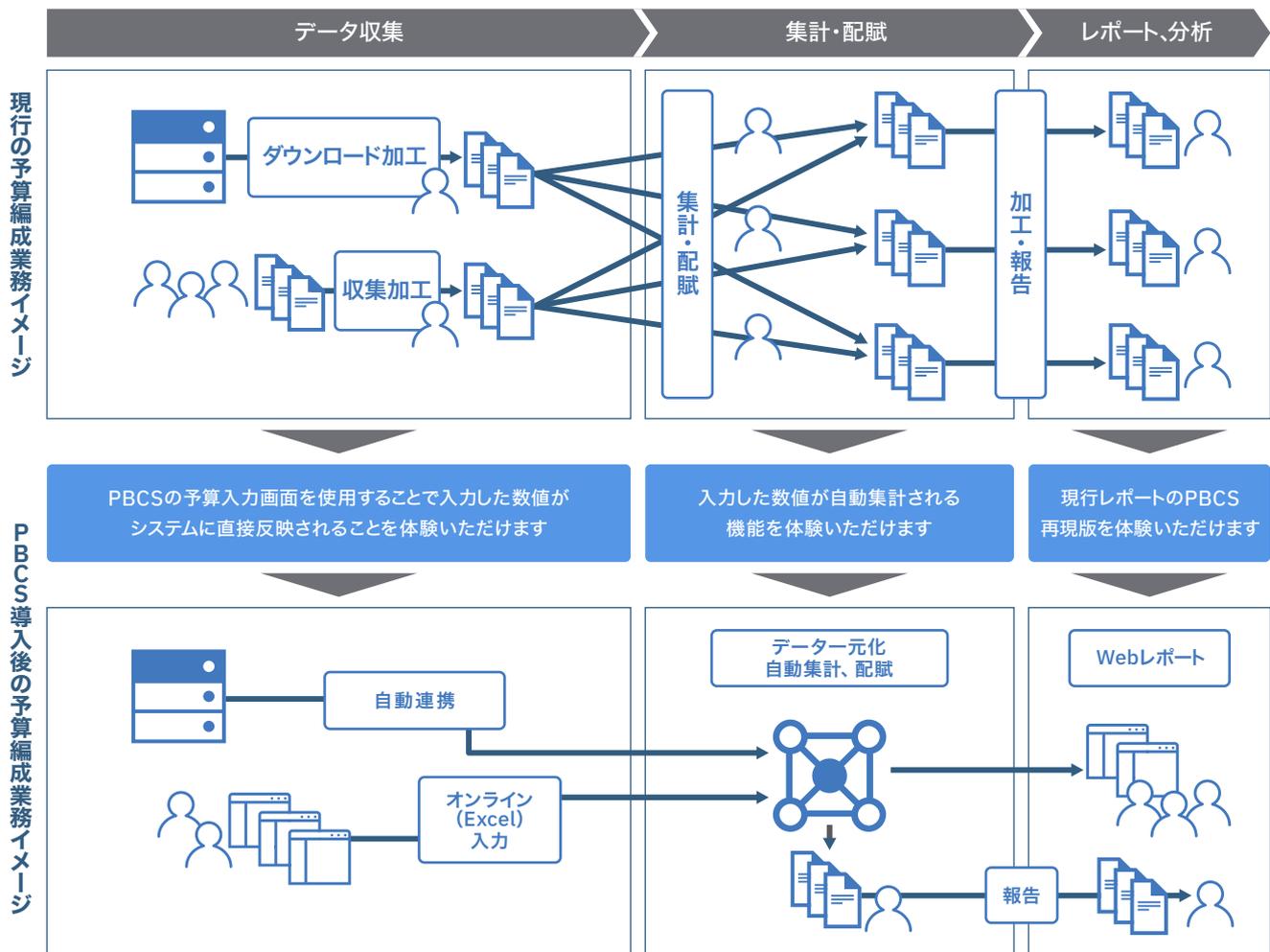
TRUE Experience

架空のデモ画面・レポートではなく、お客様よりご提供いただいた実機能の情報に基づき PBCS 体験環境を構築いたします。実データをご提供いただければデータも実際のものを使用可能です。

PBCS Trial Serviceのサービス内容

- ① お客様より現業で使用している「予算入力シート」「予算管理レポート」のサンプルをご提供いただき、IBM 社内 PBCS 環境にそれらを再現します。IBM 社内 PBCS 環境はお客様からいただいた情報を守るセキュアな環境です。勘定科目マスタ、組織マスタなどの PBCS セットアップに必要な情報も実データをご提供いただくことでデータもお客様の業務に沿ったものとするのが可能です。ご提供が不可の場合には、マスキングしたデータのご提供をお願いしています。
- ② お客様より現行の予算管理業務の流れについてヒアリング(2時間 1~2回を想定)をさせていただき、現行業務の流れにそって①で作成した画面・レポートを用いたデモを実施いたします。
- ③ 今後、Trial版ではなく実際のPBCS導入を行うにあたっての考慮事項を、Trial版を実装した経験に基づいて整理し、資料化してご報告します。

PBCS Trial Serviceでご体験いただけること



お問い合わせ

IBM アクセスセンター



0120-550-210

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

IBMのOracle
導入コンサルティング

https://ibm.biz/oracle_services



IBM、IBM ロゴ、ibm.com、および IBM Cloudは、世界の多くの国で登録されたIBM Corp.の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml (US) をご覧ください。©Copyright IBM Japan, Ltd. 2019 日本アイ・ビー・エム株式会社 〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21 Printed in Japan January 2019 All Rights Reserved

